

おいしいおみそができたよ

一年

吉田

薫

わたしのいえでは、まいとしふゆにみそじ  
こみをします。いつもおかわさんやおねえち  
ゃん、いもうとといっしょに、わいわいつくる  
からなのしいです。でも、はるにコロナでか  
っこうがおやすみになっ。だとき、おかわさんが  
「かおる、ひとりでおみそつく。てみる？」  
と、いいました。わたしは「どういて、  
「えー！ひとりで？わっ。てみたいない。」

と、いいました。ひとりでつくるのははじめ  
てです。おねえさんが「キキワクワクワしまし  
た。はじめに、だいがをあらう。てみすにつけま  
した。あさにな、てみでみると、だいがは  
そなかくな。ていてびくりました。だ  
いすともみすをいれたなべをストーブにのせて、  
ぐつぐつにしました。きなこみたいたいおいしそ  
うなにおいがして、あわが「はいでました。  
ふたをとると、あわが「きえるのかおもしろか  
たです。なんできえちゃうのかふしぎでした。

つぎに、こめこうじとしおをませました。  
てづくろをして、パラパラいするのをかんば  
りました。たぐてみたらしま。ばか。たです。  
それから、ゆでただいすをつぶしました。  
ミキサーでなんかいもつぶしていると、どん  
どんたのしくなっ。てきました。つぶしただい  
ずと、しおこうじをませてみそだまをつくる  
とき、おだんごをつくってるみたいでした。  
さいごに、ようきいみそだまをなげました。  
「えいわ。」

といて、おもいきりなげるのがたのしか  
たです。くうきをぬくためにかんばりました。  
なつおすみになっ。てようきをおいたら、ち  
んとおみそができてうれしか。たです。  
わたしは、このおみそで、おみそしるをつく  
ることになりました。おうちでそだてたナスと、  
あぶらあげをおみそでいためて、とうふとみ  
そをいれていました。わたしはナスかきらい  
だ。たけど、おいしくておかわりをしました。  
かそくもよろこんでくれて、さいごうでした。